

広報 しばた

2015.

4

since 1961 No.642

その絶景に心躍る——

しばたの桜

春色に染まる“船岡城址公園”と“白石川堤”
結ぶのは「しばた千桜橋」

(しばた桜まつり紹介8～11ページ)

平成27年度 施政方針

花のまち柴田を切り口に地域資源を磨き
住民と一体感を持って地域づくりを成功させ
魅力あふれるまちを築きます。

平成26年度柴田町議会3月会議が、3月9日から19日にかけて開催され、滝口茂町長は平成27年度の施政方針を述べました。

町政の方向性を示した「施政方針」を抜粋してお伝えします。

※施政方針の全文は町ホームページに掲載しています。

安倍政権が誕生して2年。デフレからの脱却を目指し、アベノミクスと呼ばれる経済政策がとられてきました。景気を刺激するための異次元の金融緩和によって、株高や円安が進み、景気に明るい日差しが差し込んできました。しかし、一方で景気回復の実感がいまだ地方まで行きわたっていないのも事実です。

国はアベノミクスの第三の矢である成長戦略をスピード感を持って実行し、景気回復の実感を全国津々浦々で感じられるようにするとしています。成長戦略の柱の一つは、岩盤規制といわれる農業や医療などの規制緩和です。二つめは、労働時間規制の適用を免除するホワイトカラーエグゼンプションの導入による労働市場の改革です。さらに、人材不足を解消するための、女性や外国人労働者の活用です。

しかし、これらの改革や外国人労働者の移入は、将

来の日本という国のあり方と私たちの働き方や暮らしに、そして、地域の農業などに新たな緊張感や痛みをもたらしかねません。それゆえに、時代の先を読みながら、その功罪をしつかりと見極めていかなければならないと考えています。

これからは、住民同士の信頼感の再構築、地域のコミュニティ力の強化、行政と住民との協働といったソーシャルキャピタル（社会関係資本）の強化に基づく地域づくりが求められています。

東日本大震災後の新しい柴田町の創造に向けたアプローチとして、明治維新に貢献した坂本龍馬の船中八策に倣って、柴田町ならではの八策を第5次柴田町総合計画後期基本計画（平成27年度から平成30年度）に盛り込みました。積極的に「都市の魅力の創出」や「美しい景観の創造」「観光まちづくり」に投資し、町の名声を高め、全国から、そし

て世界から人を呼び込み、町全体の底上げを図っていきます。

政策を実施するに当たって「元氣なまち」「住みよいまち」「魅力のあるまち」は自分たちの知恵や力でつくるといった気概を持たなければなりません。さらに「住民自治によるまちづくり基本条例」の基本理念である住民参加と協働のもとに進めていくことが重要です。この条例がうたう住民参加のまちづくりとは、自分の住んでいる地域の中で、「自助」「共助」のもとに、地域住民みんなで汗を流すことが原点です。「住民参加」「住民との協働」と声高に叫んでも、地域の担い手として自ら率先して行動に移さなければ、住民参加のまちづくりは本物にはなりません。一人一人の持つ力で地域のコミュニティづくりや課題解決にかかわることが重要であり、町はその動きを全面的に支援していきます。

今年度は、地方創生の足がかりとして「フットパス（※）による元気なまち創造プロジェクト」を重点政策として掲げ、全町挙げて取り組んでいきます。

主な施策の概要

美しい都市空間の整備

① 快適な生活空間の整備
道路整備については、町道富沢16号線の早期完成を目指し、生活道路である町道船岡東25号線の狭あい道路の拡幅工事業、国の交付金事業を活用した町道槻木169号線ほか19路線の道路補修工事を行います。

歩きたくなる街並みを形成するために歩いて楽しいフットパスコースの開発などを計画的に進め、桜の名所の新たなシンボルとなる「しばた千桜橋」周辺の整備を通して「花（桜）回廊」の魅力を高め、歩く楽しさを届けていきます。

また、北船岡町菅住宅3号棟は、平成28年3月の完

成を目指し、団地内の幹線道路整備とあわせて、住環境の向上に努めます。

水道事業については、老朽管対策整備を船岡若葉町地区、船岡西・南地区、槻木西地区、西船迫地区などで実施します。

下水道事業については、船岡新栄地区、上名生大原地区などの汚水幹線を整備し、老朽管の更新を計画的に実施します。

② 環境保全の推進

資源回収や容器包装プラスチック類の分別回収を徹底し、家庭から排出されるごみの減量やリサイクル率の向上に努めます。

また、不法投棄対策として、巡視区域を見直し、環境指導員を2名増員して、18名体制でパトロールを強化します。

空き家、空き地の対策については「空き家等対策条例」を整備します。

再生可能エネルギーへの取り組みとして、防災拠点

となる船迫こどもセンター、船迫生涯学習センター、船岡生涯学習センターの3カ所に太陽光パネルと蓄電池を、槻木中学校へは蓄電池を設置します。

放射能対策については、引き続き、空間放射線量の測定、保育所給食と学校給食やその食材、町民が持ち込む食品などの放射能濃度の測定を行い、測定結果をお知らせし、的確な情報の発信に努めます。

③ 農村空間の保全と

里山景観の再生

農業・農村の持つ多面的機能を発揮していくため、13地区の資源保全隊が農地維持支払事業や資源向上支払事業に取り組めます。

また、里山ハイキングコースを継続して管理し、花に彩られた農道槻木線を基軸として、農産物直売所や農村レストランと連携したグリーンツーリズムを推進していきます。

教育・文化・交流都市の創造

する人的支援の充実を図ります。

① 学び合う教育環境の充実
児童生徒の基礎学力の定着や学習習慣の形成のため、長期休業期間中に小中学校で児童生徒の学習支援を行っていた「学び支援員」を放課後にも配置し、学力の全体的底上げを図ります。

いじめの問題については、「柴田町いじめ防止基本方針」に基づき「いじめは、どの学校でもどの子にも起こりうるものである」との認識で、小中学校が一斉に「いじめゼロ運動」に取り組み、いじめの未然防止に努めます。

また、さまざまな障害を持つ児童生徒に対して、生活介助や学習支援を行う特別支援教育支援員を小中学校へ配置して、特別支援教育の充実を図るほか、小中学校への外国語（英語）指導のための外国語指導助手（A・T）や読書活動への意識の向上を図る学校図書館司書の配置など、学校に対

② 生涯学習・スポーツ・文化活動の推進
平成27年4月1日から「スポーツ振興室」を課に組織替えし、意思決定の迅速化を図り、（仮称）総合型地域スポーツクラブの運営の支援を行います。

また、町図書館から小中学校へ派遣している学校図書館司書を1名増員し、4名体制として学校図書館業務の充実を図るほか、本格的な図書館建設に向けた講演会を開催します。

安心ネット・地域防災の整備

① 健康づくりの推進

町民が健やかで心豊かに生活できるよう、ライフス

※フットパスとは、イギリスが発祥地で、ありのままの風景を楽しみながら歩く小径（こみち）のこと。



テージに応じた健康づくりを推進します。

また、各種健康診査などの未受診者対策として、関係機関と検討を行うとともに、健康管理システムを活用し、コール・リコール事業を実施します。

昨年度から引き続き、町民の健康づくりへの取り組みを促進するための「しばた健康づくりポイント事業」の充実を図ります。

②地域医療・救急体制の充実

みやぎ県南中核病院については、緩和ケア病棟の開棟に向けた準備が進められ、医療体制のさらなる強化が図られる見通しであり、これまで以上に地域に信頼される質の高い医療の提供が可能となります。

また、仙南地域における平日夜間の初期救急医療のための仙南夜間初期急患センターが整備され、町民が安心できる救急医療体制が整いました。

③誰もが安心して暮らせる福祉の推進

地域福祉については、生活困窮者対策として、町が相談窓口となり仙南保健福祉事務所や宮城県仙南自立相談支援センターなどの関係機関と連携し、サポート体制を充実させます。

障がい者福祉については、利用者のニーズに応じた多様な支援ができるよう、相談支援の充実を図るほか、ハローワークなどと連携を図りながら、就労に向けた取り組みを進めます。

介護保険事業については、高齢者が要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい生活を続けるための地域包括ケアシステムの構築を進めます。相談窓口の拡充のため、柴田地域包括支援センターを船岡駅前に移転します。船迫地区の相談窓口は、これまでどおり柴田地域福祉センターで継続していきます。

④子育て・子育て支援の充実

本年4月からスタートする「子ども・子育て支援新制度」を活用し、小規模保育や家庭的保育を行う事業者への支援を行い、子育て中の保護者が安心して利用できる保育施設を増やしていきます。

また、これまで船岡・西船迫保育所で実施してきたゆとりの育児支援を、本年4月から槻木保育所でも開始し、さらなる子育て親子の支援を進めていきます。

⑤地域防災力の向上

近年、台風や豪雨による災害は威力を増しています。過去に経験したことがない洪水や土砂災害などの自然災害に備えるため、「柴田町地域防災計画」の見直しを進めています。各防災関係機関の意見や女性の視点を取り入れながら平成27年度の完成を目指します。

火災予防については、老朽化した小型消防ポンプの

更新、消火栓の新設、消防団員用活動服などの更新を行います。

また、今年度は槻木小学校で、防災関係機関や各種団体、地域住民が一体となった地震対策総合防災訓練を実施し、災害に強い防災体制の確立と町民の防災意識の高揚を図ります。

冠水対策については、槻木地区で、引き続き県道から槻木郵便局までの区間の雨水排水路の延伸工事を実施するほか、南浦排水路から分水する新たな排水システムの整備に向けて調査研究を進めます。

⑥交通安全・防犯対策の推進

警察や交通指導隊、防犯実動隊、関係機関・団体と連携し、交通事故防止などの街頭指導やカーブミラーなどの交通安全施設を整備するほか、船迫小・柴田小学校区を中心に、各行政区と協力しながら既存防犯灯のLED化や新たな防



犯灯の設置を行います。

地域循環型経済の推進

①観光まちづくりの推進

これまで整備してきた花
咲山構想による船岡城址公
園の魅力さをさらに向上させ
るために、四季折々の花木
の植栽、町のシンボルと
なっている船岡平和観音像
や園路の改修を行い、春の
桜まつり、夏の紫陽花まつ
り、秋の曼珠沙華まつりと
菊花展、冬のイルミネー
ションなど、四季折々のイ
ベントをより一層充実させ
ます。

さらに、太陽の村に子ど
もが楽しく遊べるふわふわ
ドームの整備や、槻木地区
を走る桜マラソンの復活に
よって、集客力が高まるも
のと期待しています。

今後は、農商工連携によ

る「農商工ふれあい市」や
「しばた柚子フェア」など
による特産品の販路の拡大
ぜひたく味噌、柚子、シク
ラメン、トルコギキョウな
どに次ぐ新たな特産品の開
発、新たなB級グルメや郷
土食など、絶品料理の創作
に取り組み、地域ビジネス
に結びつけていきます。

②地域産業の活性化

農業については、省力化
や低コスト化による経営の
合理化を進めるとともに、
ほ場整備や集落営農の推進
により、農業基盤の整備や
担い手の確保に努めます。
米以外の作物については、
新品種・新作型技術試験導
入などによる花き生産販売
戦略対策、葉坂地区におけ
る地産地消向けや学校給食
向けの野菜生産計画実施へ
の支援を行います。

林業振興では、平成26年
度に確認し調査したナラ枯
れについて対策を講じます。

商業の振興については、
商店街のにぎわい創出につ

ながるよう、商工会に対し
て補助金を交付するととも
に、商工会青年部の「B級
グルメフェスティバル」や
女性部の「みちのく招福ま
つり」、「光のイルミネー
ション」などへの支援を行
います。さらに、国の地域
住民生活等緊急支援策を活
用した割増商品券（プレミ
アム付商品券）を販売し、
地元での消費の拡大、地域
経済の活性化を図ります。

住民参加と自治活動の実践

①地域コミュニティ活動の推進

自治会などで策定した地
域計画に基づく実践活動に
ついて、地域の主体性を尊
重しながら各種相談や情報
提供、財政支援など、今後
ともより一層効果的で地域
に寄り添った支援が行える
よう、まちづくり推進セン
ターを核として環境づくり
を進めます。

また、人口減少や高齢化
が著しい柴田小学校区に地
域外の人材を活用した「地

域おこし協力隊」を誘致し、
地域力の維持・強化を図っ
ていきます。

②男女共同参画社会と 人権啓発の推進

「男女共同参画推進審議
会」の諮問・審議内容を踏
まえ、事業の円滑な推進と
適切な進行管理に努め、女
性の意見や視点を広く町政
に生かし、男女で築くまち
づくりを推進します。

また、昨年実施した住民
の意識調査などを基に、平
成28年度からスタートする
「第4次しばた男女共同参
画プラン」の策定にも取り
組みます。

③広域行政の推進

仙南地域広域行政事務組
合との連携により、消防、
ごみ処理事業など広域的な
視点から効果的で効率的な
事業運営を図ります。

また、今年度は「柴田斎
苑」の建て替えについて、
関係町との協議に基づき事
業に着手する予定です。

◆ 今後、フットパス構想を
基軸とした柴田町地方版総
合戦略を本年11月を目標に
まとめ、人口減少時代を乗
り切る道筋を示していきま
す。

四季が織りなす美しい自
然景観、長い時間をかけて
つくられた歴史的な景観や
里山の風景に感動し、さら
に、地域の人々とのふれあ
いに心をいやすフットパス
を数多く整備し、その魅力
をSNSを通じて国内外に
発信し、多くの人をこの町
に呼び込んでいきます。

町には、先人たちが培つ
てくれた地域資源を磨き、
地域づくりに生かそうとい
う機運が生まれています。

「花のまち柴田」を切り口
とした地域づくりを成功さ
せ、観光客に一度は行って
みたいまちとして選んでい
ただけるようにします。

町の成長発展を目指し、
議会と目線を合わせ、住民
と一体感をもって最善の努
力を傾注していきます。

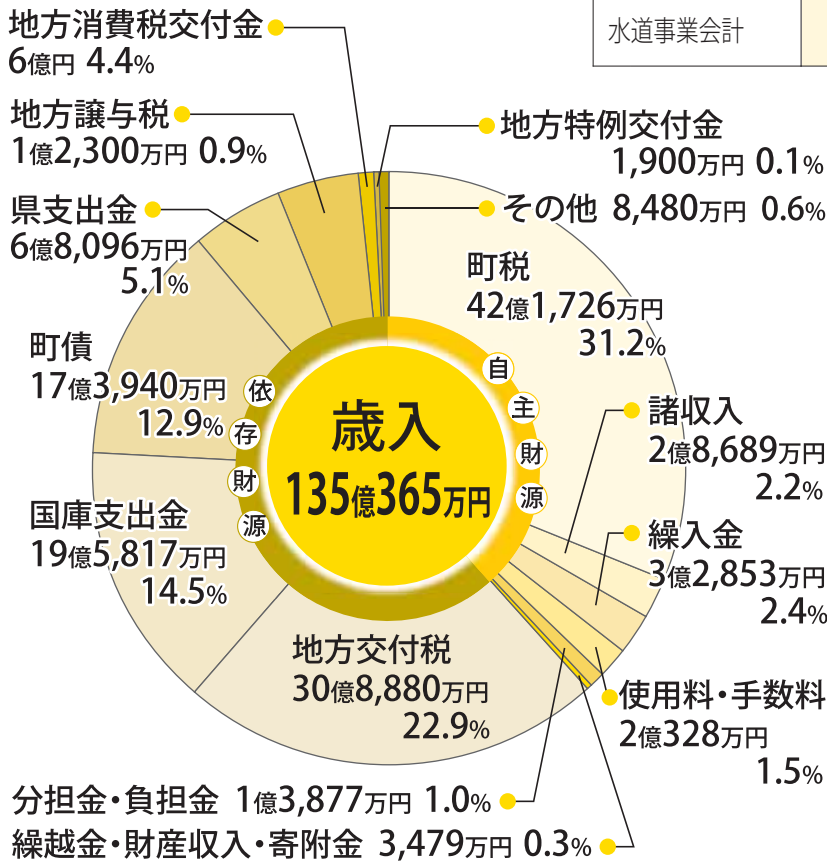
予算の概要

576万円に決まる。

、町が何にどれだけお金を使うかを定めた「平成
線道路整備事業、(仮称)仙南クリーンセンター
、平成26年度と比べ17.7%増加し当初予算とし

要望に応える投資戦略を展開し、町のさらなる

る町の仕事と予算」をご覧ください。



の増額となります。

の22・9%を占め、前年度と比べ5億5,380万円の増額となります。

ります。

円(0・8%)の増額となります。

前年度と比べ3,297万円(0・8%)の増額となります。

加すると見込み、町税は、

す。個人住民税の税収が増

ます。

個人住民税や固定資産税、

法人住民税などの町税で全

体の31・2%を占めていま

ます。個人住民税の税収が増

加すると見込み、町税は、

前年度と比べ3,297万

円(0・8%)の増額とな

ります。

自主財源で最も多いのは、

皆さんから納めていただく

個人住民税や固定資産税、

法人住民税などの町税で全

体の31・2%を占めていま

ます。個人住民税の税収が増

加すると見込み、町税は、

前年度と比べ3,297万

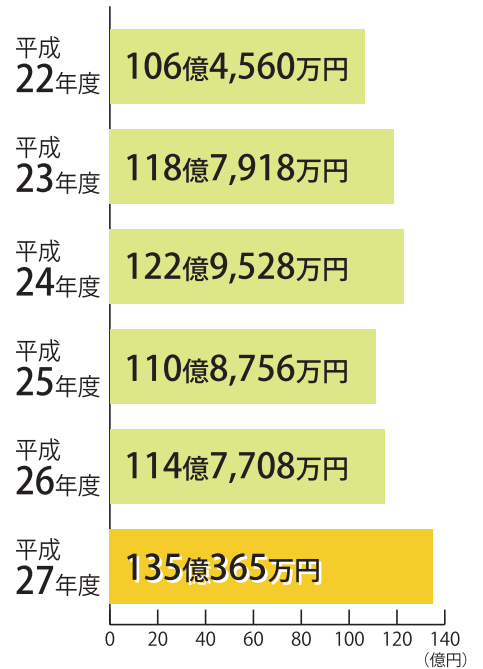
円(0・8%)の増額とな

ります。

歳入の状況

一般会計

一般会計の推移



平成27年度予算の内訳

会計区分	平成27年度	平成26年度	対前年度比
予算総額	252億 576万円	225億 2,134万円	11.9%
一般会計	135億 365万円	114億 7,708万円	17.7%
特別会計	103億 4,098万円	96億 3,889万円	7.3%
国民健康保険事業特別会計	47億 2,180万円	40億 8,966万円	15.5%
公共下水道事業特別会計	24億 9,068万円	25億 5,050万円	△2.3%
介護保険特別会計	26億 9,248万円	25億 5,990万円	5.2%
後期高齢者医療特別会計	3億 8,589万円	3億 8,853万円	△0.7%
土地取得特別会計	5,013万円	5,030万円	△0.3%
水道事業会計	13億 6,113万円	14億 537万円	△3.1%

町民一人あたりに使われるお金(一般会計)

351,832 円 ※平成 27 年 3 月 1 日現在の人口 38,381 人で計算

民生費	87,272 円
土木費	72,191 円
衛生費	48,496 円
総務費	43,396 円
教育費	36,758 円
公債費	31,122 円
消防費	10,331 円
商工費	9,066 円
農林水産業費	7,399 円
議会費	4,590 円
その他	1,211 円

特集2

平成27年度

予算総額 252億

平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までの 1 年間 27 年度当初予算が 3 月の議会で成立しました。

今年度の一般会計予算は、町営住宅改修や幹整備負担金などの投資的経費が増加したことによりは過去最大の予算規模となりました。

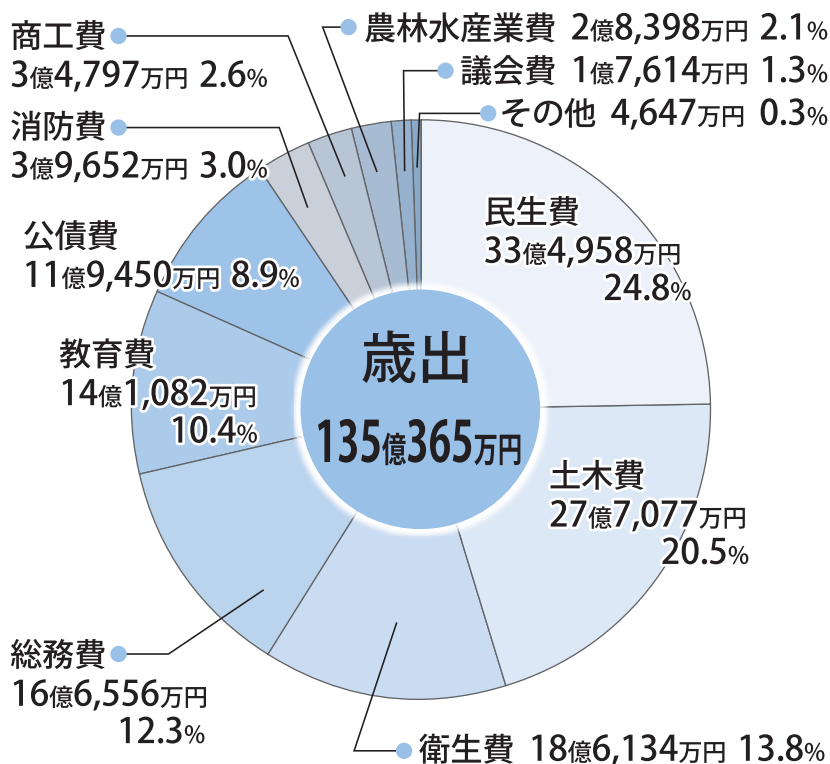
財政規律を保持して、積極的に町民の皆さんの発展と暮らしを向上させる予算を編成しました。

(※千円以下は端数調整しています。)

詳しくは、6月に全戸配布する予定の「よくわか

歳出を性質別に分類すると…

区分	平成 27 年度予算	対前年度比
人件費	24 億 4,103 万円	0.4%
物件費	18 億 8,773 万円	5.5%
維持補修費	5,573 万円	△ 3.3%
扶助費	14 億 8,522 万円	0.5%
補助費等	22 億 9,811 万円	45.1%
投資的経費	25 億 774 万円	75.6%
公債費	11 億 9,450 万円	3.8%
積立金	151 万円	170.4%
貸付金	6,250 万円	0.0%
繰出金	15 億 3,958 万円	5.0%
予備費	3,000 万円	0.0%
合計	135 億 365 万円	17.7%



一般会計 歳出の状況

町の歳出で最も多いのは、高齢者や障がいのある方などへの福祉や子育て支援、医療に使われる民生費で、33 億 4,958 万円と全体の 24・8%を占めています。前年度と比べ 1 億 2,378 万円 (3・8%) の増額となります。

土木費は、27 億 7,077 万円です。前年度に引き続き、インフラの再構築や生活空間の安全確保を集中的に行う防災・安全社会資本整備交付事業として、道路の新設や維持、町営住宅の改修費を計上しています。

衛生費は、18 億 6,134 万円です。前年度と比べ 6 億 3,049 万円 (51・2%) の増額となります。

すばらしい桜景色を創ってくれた
先人へ感謝し
いよいよ開幕

しばた桜まつり

柴田町の桜は、明治40年頃から植樹され、今では大木となりました。
春の訪れとともに、町には慣れ親しんだ桜の景色
——柴田町に生まれ育った多くの方の原風景——が広がります。
しかし、桜は、植樹しただけであまりまえのように咲くものではありません。
柴田町さくらの会などによる懸命な手入れが美しい桜の花を咲かせます。
植えてくれた先人たちにも感謝し、この春も「しばたの桜」を楽しみましょう。
そして、この桜を見に来てくださる方々を、心からもてなしましょう。

期間／4月10日(金)～23日(木)

会場／船岡城址公園、白石川堤、
陸上自衛隊船岡駐屯地、柴田町太陽の村

※桜の開花状況や天候により、日程やイベント、会場バスの運行などを変更する場合があります。

問 しばた桜まつり実行委員会事務局(商工観光課) Tel.0224-55-2123
柴田町観光物産協会(柴田町太陽の村) Tel.0224-56-3970 ホームページ<http://www.skbk.or.jp/>
柴田町観光物産交流館さくらの里 Tel.0224-87-7101

しばた千桜橋 開通

しばたの「桜回廊」をお楽しみください！

船岡城址公園と白石川堤が、
しばた千桜橋(橋長87.3m、幅3m)により結ばれました。



完成イメージ図

イベント 会場 ● 船岡城址公園 ● しばたの郷土館 ● JR船岡駅

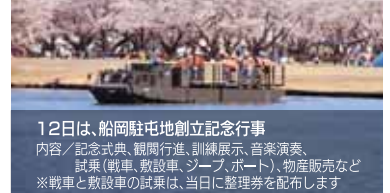
- 4/10(金) 9:00～ ● しばた桜まつり開幕式
- 4/11(土) 8:30～17:00 ● 鉄道模型運転会(JR船岡駅2階)
9:00～16:00 ● せんなんの市(フリーマーケット)
9:00～16:00 ● 蔵元直送の新酒を飲む会(JR船岡駅1階)
11:00～12:00 ● 梵天しばた(仙台すずめ踊り)
12:00～13:00 ● 小林桜子(アコースティックギター弾き語り)
13:00～14:00 ● サクラファイター999 with AZ9(ダンス)
- 4/12(日) 8:30～15:00 ● 鉄道模型運転会(JR船岡駅2階)
9:00～16:00 ● せんなんの市(フリーマーケット)
9:00～16:00 ● 蔵元直送の新酒を飲む会(JR船岡駅1階)
9:40～10:00 ● FICS・M(パトロン演技)
10:00～11:00 ● 桜山遊会(太極拳演舞)
11:30～12:30 ● 大正琴つきのき・船岡やよい会(大正琴演奏)
13:00～13:30 ● 槻木歌謡愛好会
- 4/17(金) 11:00～12:00 ● 大正琴袋原やよい会・
大正琴名取はなもも会(大正琴演奏)
12:30～13:00 ● 3区ダンベル(体操)
- 4/18(土) 9:00～16:00 ● せんなんの市(フリーマーケット)
9:30～10:30 ● リナ・チェリー&スイーツピー(オカリナ演奏)
10:00～11:00 ● 桜山遊会(太極拳演舞)
10:30～11:30 ● 大正琴口マン(大正琴演奏)
11:00～12:00 ● 柴田町ダンベル体操連絡会
11:30～12:00 ● わんぱくフット(仙台大学ブレイクダンス)
12:30～13:30 ● 樅の木音頭普及保存会

- 4/19(日) 9:00～16:00 ● せんなんの市(フリーマーケット)
10:00～15:00 ● しばたバンドクラブ(バンド演奏)
10:00～11:00 ● オカリナサークル船岡(オカリナ演奏)
10:00～10:30 ● 小林桜子(アコースティックギター演奏)
10:30～11:00 ● 和音同好会(仙台大学軽音楽演奏)
11:00～13:30 ● しばたバンドクラブ(バンド演奏)
12:00～12:30 ● ウインドアンサンブル プレーメン(管楽器演奏)
12:00～12:30 ● 宮城民話の会(一人語り)
13:00～14:00 ● チームよさこい(よさこい演舞)
13:30～14:00 ● JOY(ゴスペル)
14:00～14:10 ● ライフフィットキッズ(ヒップホップダンス)
14:10～15:00 ● 百笑長屋(パフォーマンズ)

陸上自衛隊船岡駐屯地の一般開放

4/11(土) 9:00～20:00
12(日) 9:00～16:00

問 陸上自衛隊船岡駐屯地
司令職務室
Tel.0224-55-2301



12日は、船岡駐屯地創立記念行事
内容/記念式典、観閲行進、訓練展示、音楽演奏、
試乗(戦車、戦車、ゾープ、ボート)、物産販売など
※戦車と戦車試乗は、当日に整理券を配布します

しばたの郷土館 **入場無料** 問 Tel.0224-55-0707

「柴田の偉人展」開催 日時/5月24日(日)まで 9:00～16:30

「さくら回廊inしばた」開催 日時/4月10日(金)～23日(木) 9:30～16:00
● 絵画や山岳写真展示、手作り作品の展示販売 ● コーヒーや抹茶が飲めるお休み処

桜の開花状況

日付はすべて4月中です。

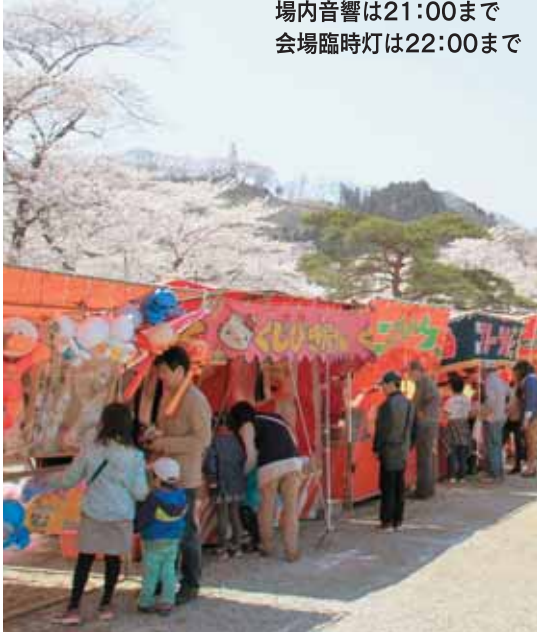
(日付)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
桜まつり開幕	8	7	7	中止	6	10	10
開花	6	5	11	13	17	8	7
満開	13	11	21	16	23	13	12
桜まつり閉幕	23	19	25		30	25	25



船岡城址公園 三ノ丸広場の出店

- 時間 10:00~21:00
- 場内音響は21:00まで
- 会場臨時灯は22:00まで



柴田町観光物産交流館さくらの里(船岡城址公園内)

- 期間中は休まず営業します。9:00~20:30
- ※時間は、開花状況により変更する場合があります。



交通規制・駐車場・会場のバスについて

ご協力をお願いします



駐車場		利用期間(4月中)
場 所		
有 料	○しばたの郷土館前駐車場(トイレ有)	桜の開花期間中
	○柴田町観光物産交流館さくらの里前駐車場(大型バス・障害者用)(トイレ有)	
	徴収時間8:00~18:00 ・普通車:500円 ・マイクロバス:1,000円 ・大型バス:2,000円 ・二輪車・原付:無料	
無 料	○白石川両岸河川敷(トイレ有)	満開期のみ
	○柴田町地域福祉センター	
	○不二トッコン跡地(トイレ有)	11日(土)・12日(日)
	○白鳥神社	
	○役場職員駐車場 ○役場駐車場(トイレ有)	
○船岡小学校校庭(トイレ有) ○船岡公民館西側駐車場(トイレ有)		

桜まつり期間中、船岡城址公園内の駐車場には、大型バスや身体に障害のある方の車両(いずれも有料)、許可車両のみ駐車できます。

また、期間中は道路の混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお願いします。

無料シャトルバス		
区 間	運行日(4月中)	運行時間
●臨時駐車場シャトルバス 不二トッコン跡地駐車場 ⇄ 柴田町役場	満開期の平日 ※臨時駐車場開放時	9:00~16:00
●臨時駐車場循環バス 船岡小学校校庭駐車場 ⇒ 不二トッコン跡地駐車場 ⇒ 柴田町役場 ⇒ 船岡小学校校庭駐車場	11日(土)・12日(日) 18日(土)・19日(日)	
●船岡城址公園シャトルバス しばたの郷土館前駐車場 ⇄ 船岡城址公園・観光物産交流館さくらの里前	10日(金)~23日(木)	8:00~18:00

観光案内所 ●案内時間 9:00~16:00



- 柴田町観光物産交流館 さくらの里前(総合案内所)
- 船岡城址公園山頂・里山ガーデンハウス
- 船岡城址公園・展望デッキ入口前
- 白石川堤 (さくら歩道橋土手内側)
- しばた千桜橋
- JR船岡駅
- 役場正面玄関

「おもてなし協力店」のみなさん

●利用時間 10:00~16:00

ちょっとした休憩所としてご利用いただけます。

- ホテル原田inさくら
- 菓匠三全
- 馬上かまぼこ
- ハウジングペーカリー
- 雀すし
- ビジネスホテル一太郎
- 水上商店
- 大名そば処陣屋
- お団子処しらすぎ

●9A区集会所、9B区集会所はトイレを利用できます。

※協力店の地図は、観光案内所配布のパンフレットに記載されています。



スロープカー(船岡城址公園内)



- 乗車料金

個人	大人	往復500円	片道250円
	小学生	往復300円	片道150円
団体(15人以上)			
	大人	往復400円	片道200円
	小学生	往復200円	片道100円

 ※就学前の乳幼児は無料です。
- 運行時間 9:00~20:30
※時間は、開花状況により変更する場合があります。

夜桜(ライトアップ)(船岡城址公園内)

- 時間 開花中 18:30~21:00
- 場所 三ノ丸広場、しだれ桜(駐車場脇)、船岡平和観音像広場(山頂)



しばたさくら写真コンテスト

題材/柴田の桜 応募資格/どなたでも応募できます。

応募方法/A4判でカラープリントした作品の裏に、作品名、撮影月日、氏名、住所、性別、年齢、電話番号を書いた紙を貼付し、持参または郵送。

※作品は、柴田町内に咲いている桜に関するもので、今年撮影した未発表のものに限る。 ※応募点数は、一人2点まで。

応募締切/平成27年5月8日(金)

その他/応募作品は返却しません。詳しくは、柴田町観光物産協会のホームページをご覧ください。

問 柴田町太陽の村(柴田町観光物産協会) 〒989-1621 柴田郡柴田町大字本船迫字上野4-1 TEL0224-56-3970
柴田町観光物産交流館さくらの里 〒989-1606 柴田郡柴田町大字船岡字館山95-1 TEL0224-87-7101
<http://www.skbc.or.jp/>



熟成中の柴田ぜいたく味噌樽が並ぶ組合の味噌蔵

特集4

〈味の名脇役〉

無添加・天然醸造

「柴田ぜいたく味噌」

の魅力

「柴田ぜいたく味噌」は、地元の材料のみを使い、真心を込めて手作りした米麴の味噌です。麴が多く甘みがあり、塩分控えめで、添加物を一切使用しない柴田ぜいたく味噌には、他では味わえないおいしさがあります。

味噌作りのはじめ

昭和51年からの減反政策で、米に代わって大豆を栽培したのがきっかけで、下名生地区の皆さんが自家製味噌を作り始めました。その後、収穫した大豆の有効利用と各家庭の収入の安定を図るため、昭和55年に「柴田特産品加工組合」を立ち上げました。

かつては、どの家庭でも行われていた味噌作り。組合では、各家庭で代々伝わる製法を基にしながら、講習会や見学会に積極的に参加し、仕込みのコツなどを学びました。作り始めた頃は、親戚や近所などに配るだけでしたが、おいしいと人づてに広まり、組合設立後3年目から販売を開始しました。今では年間約50トンの味噌を製造・販売しています。

味噌へのこだわり



“ミヤギシロメ”

大豆の目(ヘソ)の部分が白く、味噌の色合いが良くなります。

〈自家栽培の材料〉

柴田ぜいたく味噌は、組合員が愛情を込めて自家栽培した大豆と米を使います。大豆は、県奨励品種で甘みのある「ミヤギシロメ」、麴の原料となる米は「ひとめぼれ」を使用しています。同じ材料で、いつも同じ味の味噌ができるとは限りません。大豆や米の水分量の違いで、味が微妙に変化してしまうためです。品質を一定に保つため、常に材料の状態を意識しながら大豆と米麴、塩を混ぜあわせ

〈四季を味噌に感じさせる天然醸造〉

天然にこだわり、自然の温度でゆっくり発酵・熟成させる昔ながらの製法で、コクと旨味のあるおいしい味噌ができます。

ます。米が生育不良で不作のときは、製造を休止したこともありましたが、これまで親しまれてきた味を損なうわけにはいかなかったからです。



【柴田ぜいたく味噌】

一般 600円
特選 1,000円

【購入できるお店】

●柴田町観光物産交流館さ

味噌ができるまで

1日目(米麴作り)



ひとめぼれを蒸す。



蒸した米を冷まし、
麴種をまんべんなく混ぜる。



米麴を麴室で、一晩寝かす。

2日目(米麴作り)



米麴の固まりをほぐす。

3日目(大豆と米麴・塩混合)



圧力釜で蒸した大豆と米麴、
塩を混ぜあわせる。



特選味噌には、天塩を使用。



味噌すり機で大豆を練り、空気を抜きながら樽に詰め、蔵で熟成させる。

できあがり



熟成状態を確認しながら、別の樽へ入れ替える「切り返し作業」を経てできあがり。

「我が家の材料」を使った味噌作りも

組合では、お客さんが持参した大豆と米を使用した味噌作り(受託加工販売)も行います。自ら手間暇をかけて育てた大豆やお米はおいしく、思い入れがあるものです。町内のみならず、角田市などの近隣市町のお客様からも依頼があり、組合員が配達に何うと「とてもおいしく、近所の人々に分けてしまい、あつという間に無くなってしまいました」と、うれしい言葉をいただくことも多いそうです。

たくさんの人に喜んでもらいたい

下名生地区の40歳代から60歳代の女性職人さんたちに支えられている同組合は、今年で創業35周年を迎えます。組合の製造責任者の水

戸喜代子さんは「こだわりを大切にしながら、自慢の味噌で、お客様の喜ぶ笑顔を増やしていきたい」と話します。組合の皆さんにとつて味噌作りは、お客様との出会いや繋がりができるだけでなく、健康で元気な身体づくりにも役立ち、生きがいにもなっています。

添加物を一切使用せず、天然醸造にこだわった手作りの「柴田ぜいたく味噌」は、その名のとおり、贅沢な味噌で、料理の味を引き立てる名脇役といえます。これからも町の特産品として多くの人に親しまれ、広まっていくでしょう。



【柴田特産品加工組合】

柴田町大字下名生字町屋敷 64-1

Tel・FAX 0224-54-2387

宅配も承ります

くらの里 (船岡城址公園内) Tel 877-1101

●柴田町太陽の村 (本船迫字上野4-1) Tel 561-3970

●ヨークベニマル柴田店 (船岡新栄4丁目6、26) Tel 541-4941

●みやぎ仙南農業協働組合 Aコープ 槻木店 (槻木上町2丁目1-15) Tel 561-2506

●柴田町太陽の村 (本船迫字上野4-1) Tel 561-3970

●柴田町太陽の村 (本船迫字上野4-1) Tel 561-3970

●柴田町太陽の村 (本船迫字上野4-1) Tel 561-3970

●柴田町太陽の村 (本船迫字上野4-1) Tel 561-3970

●柴田町太陽の村 (本船迫字上野4-1) Tel 561-3970



ぜいたく味噌ラーメン

750円

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.sibk.or.jp/taiyo/04.html>

柴田町スポーツ賞表彰



① 栄誉賞を受賞された加藤由希子さん
② 受賞者のみなさん



第26回 柴田町スポーツ賞

個人51人・15団体 総数282人を顕彰

柴田町スポーツ賞は、平成26年1月から12月までに、スポーツで顕著な成績を収めた方を顕彰するものです。2月27日(金)に、槻木生涯学習センターを会場に行われ、町長から個人や団体に盾が贈られました。顕彰を受けられた方は、次のとおりです。(敬称略・順不同)

柴田町スポーツ顕彰者

栄誉賞

〔個人〕

○ボート

須田 貴浩 (アイリスオーヤマ(株))

大元 英照 (アイリスオーヤマ(株))

マ(株)

▽アジア競技大会 男子軽量級ダブルスカル優勝(3連覇)、全日本選手権男子ダブルスカル優勝(3連覇)

○硬式野球

熊原 健人 (仙台大学)

▽第27回ハーレムベースボールウィーク大会日本代表準優勝 第1回IBAF21Uワールドカップ日本代表準優勝

○陸上競技

加藤 由希子 (仙台大学)

▽仁川2014アジアパラリンピック大会砲丸投げ第1位 (世界新)、同大会円盤投げ第1位、同大会やり投げ第3位

○フロアボール
宇野澤 衣里 (仙台大学)

佐藤 詩織 (仙台大学)

黒田 こはる (仙台大学)

▽2014フロアボール世界学生選手権大会(学生日本代表) 第5位

功績賞

〔個人〕

○剣道

赤坂 紋華 (陸上自衛隊船岡駐屯地)

▽第39回全国自衛隊剣道大会女子個人の部優勝

○ラグビーフットボール

菅原 樹 (仙台高等専門学校)

▽第44回全国高等専門学校ラグビーフットボール大会優勝

○スケルトン

小室 希 (仙台大学職員)

▽第22回オリンピック冬季競技大会ソチオリンピックピック2014スケルトン19位、スケルトン全日本選手権大会優勝(6連覇)

○ボブスレー
黒岩 俊喜 (仙台大学)

▽第22回オリンピック冬季競技大会ソチオリンピックピック2014ボブスレー男子4人乗り26位

○テニス

小原 愛美 (SO・宮城)

▽2014年第6回スベシヤルオリンピッククス日本夏季ナショナルゲーム・福岡優勝

○空手道

大沼 悠貴 (秀練会拳聖空手(柴田))

▽第33回硬式空手道全国選抜優勝大会一般有段の部優勝、同大会団体戦東北ブロック優勝

佐藤 太一 (秀練会拳聖空手(船迫道場))

▽第7回総合武道選手権大会硬式空手道ルールの部一般男子重量級優勝、第33回硬式空手道全国選抜優勝大会一般有段の部準優勝、同大会団体戦東北ブロック優勝

柴田 昌利 (秀練会船岡道場)

▽第33回硬式空手道全国選抜優勝大会高校2・3年生の部優勝

勝、第14回全日本剛柔流空手道選手権大会組手試合男子高校生部の優勝

船迫道場

○フライングディスク

那須野 純也(船岡支援学校高等部)

大坂 一樹(船岡支援学校高等部)

陸上競技

村野 雄志(船岡支援学校高等部)

鈴木 涼(県立聴覚支援学校高等部)

高橋 壘(柴田高校)

ボート

中川 ひかり(仙台大学)

ウエイトリフティング

栗野 稚佳子(柴田高校)

▽平成26年度第16回全国高等学校女子ウエイトリフティング競技選手権大会+75kg級第1位

陸上競技

村野 雄志(船岡支援学校高等部)

鈴木 涼(県立聴覚支援学校高等部)

高橋 壘(柴田高校)

ボート

中川 ひかり(仙台大学)

ウエイトリフティング

陸上競技

村野 雄志(船岡支援学校高等部)

鈴木 涼(県立聴覚支援学校高等部)

高橋 壘(柴田高校)

ボート

中川 ひかり(仙台大学)

【団体】

ラグビーフットボール

船岡自衛隊ラグビー部

フロアボール

仙台大学女子フロアボール部

柔道

鈴木 真佑(仙台大学)

空手道

工藤 千佳(仙台大学)

秀練会拳聖空手船迫

工藤 千佳(仙台大学)

体操競技

古谷 嘉章(仙台大学)

水泳競技

小原 雅輝(仙台高等専門学校)

日笠 太地(船岡中)

ウエイトリフティング

渡邊 誠(柴田高校)

少年野球

岩間 楓(柴田高校)

ソフトボール

平田 将太(柴田高校)

体操競技

橋谷田 咲月(柴田高校)

少年野球

森 加奈子(柴田高校)

少年野球

中森 隆斗(柴田高校)

部

○ソフトボール

柴田シニアチーム

○ボート

仙台大学漕艇部

○体操競技

仙台大学体操競技部

○サッカー

仙台大学サッカー部

○陸上競技

柴田高等学校陸上競技部

○ウエイトリフティング

柴田高等学校ウエイトリフティング部

○空手道

柴田和道会

○少年野球

船迫小フェザンツスポーツ少年団

○少年野球

東部ディアーススポーツ少年団

秀練会船岡道場

○少年野球

船迫小フェザンツスポーツ少年団

○少年野球

東部ディアーススポーツ少年団

○少年野球

船迫小フェザンツスポーツ少年団

○少年野球

東部ディアーススポーツ少年団

奨励賞

【個人】

○空手道

浅野 裕二(柴田和道会)

堀内 孝一(柴田和道会)

日笠 太地(船岡中)

平間 隆志(秀練会榎木道場)

ウエイトリフティング

渡邊 誠(柴田高校)

大槻 唯斗(秀練会拳聖空手)

平成26年教育功績者表彰

県の学校教育、社会教育、芸術、文化、スポーツその他教育の振興に顕著な功績のあった方が、県教育委員会より表彰されました。

●社会体育功労

高橋 利男(町体育協会会長)

▽多年にわたり、地域の生涯スポーツの推進・普及に尽力し、県民のスポーツ振興に寄与

佐久間 寛(町スポーツ少年団本部長)

▽多年にわたり、学童野球の普及発展や選手の指導に尽力し、県民のスポーツ振興に寄与

●学校保健功労

平井 すみ江(公立学校学

校歯科医)

▽柴田町立東船岡小学校などの学校歯科医として児童の健康管理指導に尽力し、学校保健の向上に寄与

鶴見 勝(公立学校学校薬剤師)

▽宮城県柴田高等学校の学校薬剤師として生徒の健康管理指導に尽力し、学校保健の向上に寄与

まちかど NEWS



さくらウォーカーズ、シルバー人材センターの皆さん。
(3月12日) 写真①



お孫さんと植栽
四日市場地区の大宮美恵子さん(写真左) (3月13日) 写真②

「花のまち柴田」 景観は町民の手で

NEWS

船岡城址公園の魅力を高めようと、先月、公園内で住民有志による植栽活動が行われました。写真①は、公園内の斜面約120㎡に、富士山をかたどって彼岸花5千株を植えているところです。秋には「赤富士」が出現。曼珠沙華まつりでの見所が増えます。また、観光物産交流館の東側にある花テラスガーデンも整備。桜まつり開幕前にきれいにしておこうと、おもてなしの心で花苗を植えました。

AZ9ジュニア・アクターズ 観客を魅了

NEWS

仙南地域の児童33人による劇団AZ9ジュニア・アクターズの公演「サクラファイター1999 一目千本桜伝説」が、2月14日(土)、15日(日)にえずこホールで開かれました。「最後の公演なので全力でがんばる」と本番前に話してくれたのは原田甲斐役の大野泰正さん(船岡小学校6年生)です。公演では劇団員が、侍や桜の役を表情豊かに演じ、見事な殺陣も披露するなど、観る人を魅了しました。



演技、歌、ダンスなど練習の成果を発表しました。
※写真はえずこホール提供

広 告

広 告

親睦を深め30回 ふるさと交流のつどい開催

2月15日(日)、農村環境改善センターで、第30回ふるさと交流のつどいが開催されました。第21〜27区までの7つの行政区の皆さんが集まり、アトラクションを披露し、手工芸品を展示しました。第24区の佐藤景子さんは「昔から活気があったが、柴田小学校学区の住民の親睦を深めるため、これからも住民手作りで盛り上げていきたい」と抱負を話されました。



風船で動物などを作るアートバルーンを披露する成田ミセスの会。

楽しみにしていた 大画面でのアニメ鑑賞

3月14日(土)、西住公民館で幼児や小学生を対象に「春休み子ども映画会」が開催され、「はなかつぱの交通安全」などのアニメ映画や「早ね・早起き・朝ごはん」の大切さをわかりやすく教える「はなみちゃん」のわくわくうんどうかい」が上映されました。西住小学校4年生の小野寺彩加さんは「普段あまり見られない『トムとジェリー』を見られて、面白かったです」と笑みを浮かべていました。



親子連れなど25人が参加。「はなみちゃんのわくわくうんどうかい」のDVDプレゼントもありました。

初めての卒園式 第二たんぽぽ幼稚園

平成26年4月からスタートした第二たんぽぽ幼稚園(旧柴田児童館)で、爽やかな春風が心地よく吹いていた3月16日(月)に、初めての卒園式が行われました。伊藤園長は「町内6つの小学校にそれぞれ進みますが、新しい友達と仲良くしてください」と卒園児にエールを送りました。保護者で船岡地区の水戸文恵さんは「自然豊かな所に通わせていただき、とても良かったです」と話されました。



「さようならぼくたちのようちえん」を歌う25人の卒園児。

広 告

広 告

平成27年4月1日から町の組織体制が変わります

スポーツ振興室はスポーツ振興課になります

○場所は、これまでと同じ船岡公民館です。(変更ありません)
 ○職員の勤務日が「火～土曜日」から「月～金曜日」に変更になります。
 ※詳細は下記までお問合せください。

問 スポーツ振興課 Tel.55-2030

子ども家庭課が庁舎2階から1階へ引っ越します

問 子ども家庭課 Tel.55-2115

こうほう 文芸

短歌

花つぼみ皆口々に紅させばまにく東風をさそい呼ぶだろ
 船岡 葎神 葛

愛犬と砂浜の果てまで散歩したきれいな思い出津波に消えし
 本船迫 森田 眞六

クラス替えにちょっと不安な孫が居る大丈夫だよ皆んな友だち
 船岡 沢田 順子

川柳

手間かけたへソ大根に味しみる
 船岡 阿部美代子

ぐずもずと三寒四温どの辺り
 船岡 伊藤タイ子

梅が咲く合格もしてうるわしい
 西船迫 安ヶ平良三

あぜ道を行けばつくしも春を待つ
 槻木 加藤 利通

ウオーキングあいさつとびかい空き巣なし
 船岡 小林 夢子

玄関で幸福招く桜草
 槻木 つきのき町子

福寿草きみの顔みて元気でた
 西船迫 三澤 精一

三月になっても寒い懐手
 船岡 萩原 喜助

ふるさとは母の懐今もなお
 船岡 佐藤 益子

雑草の芽を摘みながら日向ぼこ
 船岡 佐藤 三男

春の庭芽へ虫が来る鳥がくる
 船岡 島貫よし雄

年金日懐嬉しく買物し
 船岡 鈴木 智子

根性が無いと竹刀が降ってくる
 上名生 西村 久子

猿まねをしたら人間らしくなり
 四日市場 齊藤夢太郎

足腰に負担をかけるメタボ腹
 四日市場 坂本 一風

白鳥の渡り見送り弥生の空に
 西船迫 渡辺 晴江

俳句

薄氷の己が輝くとき溶けて
 下名生 笠松ふみ子

今年又紅梅愛でる季節なり
 西船迫 玉手みき子

里の梅蕾はじけて笑顔かな
 西船迫 安ヶ平奈津枝

この里の土に生きよと苗木植ふ
 槻木 永井 堯

寒さ癒え春の日ざしが見えかくれ
 船岡 安藤 節子

花を待つ訳けじやないけど君の事
 大槻 信吉

かるた取り寒風の中競い合う
 西船迫 下浦 智子

公魚の百尾の愁ひ掌に
 中野西範子

点滴の光の粒や春よこい
 石垣テル子

三月の記憶新たに海けぶる
 制野 千秋

鞆やうれし涙を風に乗せ
 遊佐 徹

桃色のカバンふはり春兆す
 山家美智子

前向きの心育み牡丹の芽
 三塚 直樹

風やさし瞬き交わす犬ふぐり
 及川美沙子

恋猫の消えし山門闇深し
 藤原 恪子

もの言はぬ春満月に胸ひらく
 大久保和子

待つという刻のふくらみ福寿草
 佐藤きみこ

千桜の願いをかけて桜橋
 船岡 千 舞

広 告

広 告



夢空間 2015



女王の番犬
(ペンネーム)



切り絵「白石川船岡桜」
佐藤光雄さん (西船迫四丁目)



お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、お子さんの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

こども美術館



平間 七海さん
柴田小学校5年
ひらま ななみ

「どび箱をこける自分」
(木版画)



加茂 凜朱さん
柴田小学校4年
かも りんす

「ガリバー旅行記」(絵)



ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こほう文芸)、自己表現コーナー(夢空間 2015)、お子さんの成長の写真やかわいい孫の写真を載せたいという方は、はがきなどで4月13日(月)まで応募ください。
※お名前や作品の読み方を記載してください。応募写真は返却しません。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎ 54-2111

広 告

広 告

広 告

広 告

Vol.18
思いを
胸に

『世界を視野に、品質管理にこだわる』

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。



産業用カメラの輝度レベルを検査する横山さん

私たちは、海外で行われる世界的スポーツイベントを、自宅のテレビで見ることが出来ます。鮮明で、臨場感あふれる映像は、今回紹介する株式会社五洋電子が製造した高品質の放送用カメラで撮影されたものかもしれません。同社は、株式会社日立国際電気の生産部門を担い、放送映像機器、無線通信機器などを製造するメーカーです。

品質保証課の横山諒さんは、主
に駅のホームなどに設置されてい
るセキュリティ用の監視カ
メラや工場の生産ラインに取
り付ける産業用のカメラの検
査を担当しています。

横山さんは、中国などの海
外の生産施設の従業員に対し
て、自ら現地に出向き、品質
指導を行うことがあります。

また、品質管理に役立てるた
め、全国各地のさまざまな業
種のセミナーにも参加し、知
見を広げています。「お客様
からお礼の連絡をいただくと
とてもうれしい」と
と笑みをこぼしま
す。

株式会社五洋電子 仙台工場
品質保証課

横山 諒さん(29)
よこやま りょう

努力を惜しまず、
積極的に仕事に向
き合う横山さんの
信念は、「品質管理
にこだわる」とい
うこと。横山さん
の持つ情熱が、世
界における日本製
電子機器への信用
を高めることは問
違いありません。

株式会社五洋電子仙台工場

柴田町大字中名生字神明堂 1-1 TEL 55-1331

本社は秋田県潟上市で、昨年、創立 50 周年を迎えた。経営理念は「お客様にも地域社会にも信頼され、期待される企業」。積極的な提案型ビジネスを展開し、高性能、高品質、安全・環境に配慮したサービスと開発および試作から量産までの一貫した技術を低コストでタイムリーにお客様へ提供しています。従業員数 94 人。



人口と世帯数
(平成 27 年 3 月 1 日現在)



38,381 人
(前月比 49 人減)



19,100 人
(前月比 15 人減)



19,281 人
(前月比 34 人減)



15,153 世帯
(前月比 27 世帯減)

※平成 24 年 7 月 9 日の住民基本台帳法の改正に伴い、外国人を含む人口と世帯数となります。

特集

①平成27年度 施政方針
②「また桜あじり」

③平成27年度 予算の概要
④柴田せらたぐい楽園

2015年4月1日(642)号 発行/宮城県柴田町 編集/せらたぐい政策課
〒989-1692 宮城県柴田町柴田町中央2丁目3番45号 ☎0224-54-2111
FAX 0224-55-4172 URL http://www.town.shibata.miyagi.jp/